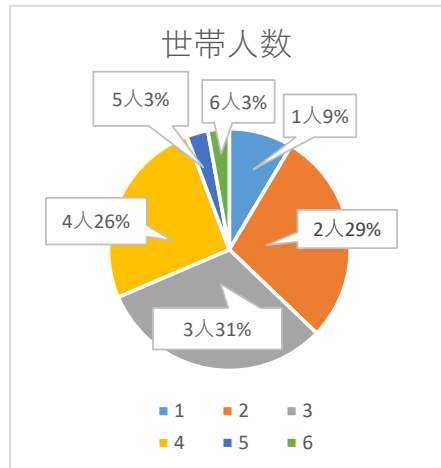


# 令和3年度小金井市省エネチャレンジ結果報告(家庭部門)

## ●家庭

### 1. 世帯人数

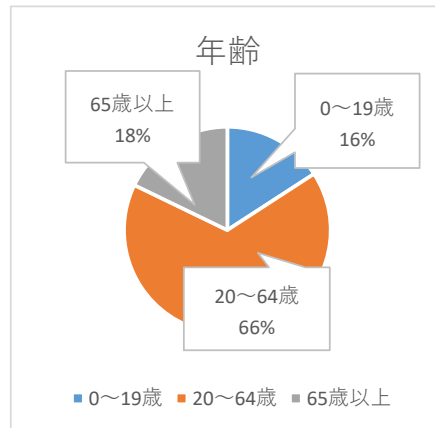
世帯人数	件数
1	3
2	10
3	11
4	9
5	1
6	1
合計	35



※四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

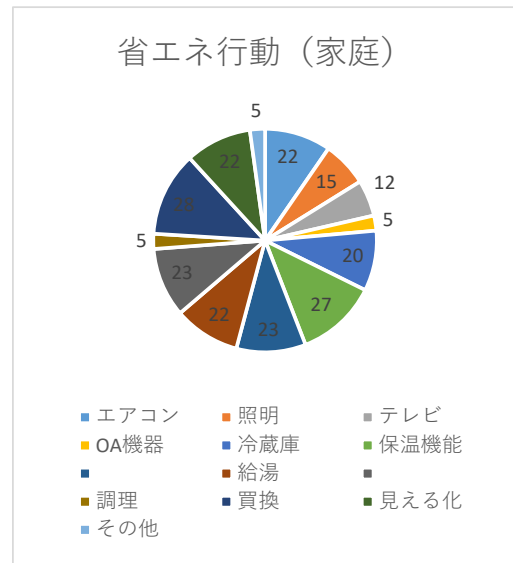
### 2. 年齢

年齢	人数
0～19歳	16
20～64歳	67
65歳以上	18
合計	101



### 3. 取り組んだ省エネ行動

		省エネ行動の例	件数
電気	エアコン	冷房28℃、暖房20℃を目安にする。	22
	照明	使用時間1日1時間減らす。	15
	テレビ	使用時間1日1時間減らす。	12
	OA機器	使用時間1日1時間減らす。	5
	冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない。	20
	保温機能	炊飯器の保温時間を減らす。	27
		電気便座のふたを閉める。	23
	給湯	こまめにシャワーを止める。	22
食器を洗う時は低温に設定する。		23	
共通	調理	一つの鍋で同時に調理する。	5
	買換	省エネに配慮した家電を選ぶ。	28
	見える化	電気・ガスの使用量を把握する。	22
	その他		5



使用していない部屋のエアコン等のコンセントを抜く。  
 電気自動車等使用する日にコンセントを入れる。  
 ガス調理でなく作り置きして電子レンジに頼っている。  
 節水シャワー・ヘッドの使用(お風呂)。  
 エアコンの室外機に日除けカバー(4台)。

#### 4. 前年比削減率

削減率	電気(件)	ガス(件)
3%未満	14	17
3%以上 6%未満	3	1
6%以上 10%未満	3	3
10%以上 15%未満	6	4
15%以上	9	10
合計	35	35

#### 5. 参加者感想

- ・テレワークの時間が増えて光熱費もかかり、パソコンの使用も一日中になることが増えた。
- ・ガスは設定温度を低くするだけで使用量が減ったので継続できそうだった。
- ・来年度も実施するのであれば、今年度の努力も含め、評価できる仕組み作り(制度設計)をして頂きたいです。
- ・前年と比較したことがなかったが、意識すると減らすことができるとわかった。
- ・この企画がなければ意識することがなかったのでぜひ続けてほしい。
- ・電気は減らせたが、寒がりになったのかガス暖房の使用量が増えた。
- ・料金だけでなく、使用量を意識することが大事だと思った。
- ・ガス給湯器をエコジョーズに取り替え、少しエコになった。
- ・毎月使用量が見えるシステムを作るとエコにつながると思う。
- ・夏と冬は難しいが、気候がいいときは意識すると節約できることがわかった。
- ・冊子「家庭の省エネハンドブック2021」を読み、冷房をこまめにオンオフするのをやめたら、前年度より電気使用量が減った。
- ・子どもが学校でSDGs等、環境問題を学んでいる。家庭での省エネ行動により、エネルギーの大切さを認識した。
- ・蓄電池の導入時に国・都・市から補助があったのは良かった。今後も市民がSDGsに関心を持ち投資できるようにするための支援が市から得られると良いと思う。